



探究的な学び

自立的・探究的に課題を解決!

日本は2005年頃から人口減少に入りました。現在の2020年は、各地で自然災害の勃発、新型コロナウイルス感染症拡大等、予測不可能な社会状況が続いています。そして、2030年の未来は、人口の1/3が65歳以上の超高齢化社会になると言われています。

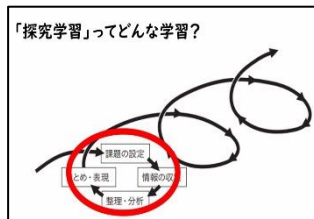
このような状況の中に2021年度から探究的な学習の推進を掲げた新しい学習指導要領がスタートしました。

この探究的な学習とは、生徒の思考力や判断力、表現力などの育成を目的とし、生徒自らが課題を設定し、解決に向けて情報を収集・整理・分析したり、周囲の人と意見交換・協働したりしながら進めていく学習活動のことです。

今後、重要視していかなければならない教育活動であり、全国学力・学習状況調査の分析等においても探究的な学習を意識して取り組んでいる学校は、各教科の正答率が高い傾向にあると言われています。

本校では、数年前から総合的な学習の時間に北部SDGsとして探究的な学習を行っており、北部7つの力の育成を目指しています。

学習の充実のためには、保護者・地域の皆様等とのつながりを意識した一層の連携体制が必要であると思っています。一層のご理解ご協力等よろしくお願い申し上げます。



探究学習ガイドンス
(前期北部SDGsガイドンス)

令和5年5月24日 5校時

北部中マスコットキャラクター ナナライ



北部 SDGs (総合的な学習の時間)

北部SDGs(2・3年生縦割りの総合的な学習の時間)は、生徒会委員会の10コースに分かれ、SDGs17のゴールに照らし合わせて、身の回りの課題について考え、解決(改善)へ向けての学習を行っています。

5月31日(水)の学習では、縦割り(2・3年生混合)グループまで決定していたようでした。

今後は、9月30日(金)の学習発表会に向けて、各グループがタブレット端末を活用したり、実際に訪問したりしながら調査研究を進めていきます。未来(2030年)へどのような提案をしてくれるかを楽しみにしています。

ようこそ 北部中へ! (教育実習スタート)

教育実習(県内外の大学より3人)を5月25日(木)から2又は3週間の期間に実施します。

教育実習生の皆さんは、3年2組(国語)、3年5組(理科)、3年6組(数学)に入り、生徒のみなさんに授業を行ったり、様々な活動を一緒に行ったりします。教育実習の先生から「北部中の皆さんは、真面目に学習を頑張っています。」と様子を話していただきました。共に学び、充実した期間になりますように!

